

牛久市教育委員会 9月定例会会議録

1. 日 時 平成29年9月25日(月)午後1時30分
2. 場 所 市役所分庁舎2階 第2会議室
3. 出席委員 染谷 郁夫・石井 美知夫・後藤 雅宣・芦田 亜里香・五十嵐 登喜子
4. 委員以外
の出席者 教育部長 川井 聡
次長 杉本 和也
次長 飯野 喜行
教育総務課 課長 川真田 英行
指導課 課長 村松 美一
放課後対策課 課長 吉田 茂男
文化芸術課 課長 手賀 幸雄
生涯学習課 課長 横瀬 幸子
中央図書館 館長 関 達彦
スポーツ推進課 課長 齋藤 勇
国体推進課 課長 横田 武史
教育総務課 課長補佐 富田 真幸
教育総務課 課長補佐 戸塚 美幸
指導課 課長補佐 山口 明
文化芸術課 課長補佐 永沼 智子
生涯学習課 課長補佐 山越 義弘
スポーツ推進課 課長補佐 飯島 美博
スポーツ推進課 課長補佐 飯島 章友
国体推進課 課長補佐 高橋 頼輝
5. 欠席者 教育総務課 学校建設対策監 佐藤 孝司
教育総務課 課長補佐 森田 明
教育総務課 課長補佐 高野 裕行
6. 会議録署名人 五十嵐 登喜子
7. 議 題 議案第47号 牛久市学齢児童生徒の就学すべき学校指定に関する規則の一部を
改正する規則について
議案第48号 神谷小学校コミュニティスクール推進委員会委員の委嘱・任命について
8. 報告事項 報告第16号 牛久市立学校設置条例の一部を改正する条例について
報告第17号 平成29年度牛久市奨学金の受給者について

教育総務課長	出席委員が、定数に達したため定例会の成立を宣言。
教育長	<p>皆さん、こんにちは。午前中は学校訪問ということで、三中と牛久一中を見ていただきました。ありがとうございました。私は三中に行けなかったんですが、今、何人かの方々にお聞きしますと、非常に三中も落ち着いていて掲示物とかきれいだったというお話がありました。今日の牛久三中は先輩後輩がしっかりしていて、先輩たちが後輩たちを育てるということを特によくやっている学校でして、かっぱ祭りのときの踊りもそうですが非常に育っているなという気がします。授業を変えて学校を変えるということが非常に進んでいるなと思ってうれしい限りです。</p> <p>また、文化スポーツ面も進んでいまして、この間市長さんのところに関東大会の報告に来ました。市内の関東大会出場者が50人ぐらい市長に報告に来るということで、非常に頑張っているところも見られます。</p> <p>また、先日は記者会見がありまして、おくのキャンパス、この取り組みを記者発表したんですが、非常に記者の方々も食いついておられるというか、興味持っておられまして、すばらしい取り組みだということがありました。それから、文化遺産の登録ということで、シャトーと甲州市の登録があったり、建設のほうでは武道館の準備があったり、一中の体育館があったり、新しい中学校があったりといろんな面で職員や各課動いている状況がありますので、また関心を持っていただければと思っています。</p>
教育長	開会を宣言する。
教育長	会議録署名人 五十嵐 登喜子 委員を指名する。
教育長	議案第47号「牛久市学齢児童生徒の就学すべき学校指定に関する規則の一部を改正する規則について」及び報告第16号「牛久市立学校設置条例の一部を改正する条例について」は、関連する議案ですので事務局より一括して説明をお願いします。
教育総務課長	議案第47号「牛久市学齢児童生徒の就学すべき学校指定に関する規則の一部を改正する規則について」、あと関連して報告第16号「牛久市立学校設置条例の一部を改正する条例について」、ご説明を申し上げます。まず、議案47号のほうですが、こちらにつきましては報告16号であります学校設置条例、こちらが新しい中学校の名称と位置を決める条例の改正になります。こちらが今

9月議会において賛成多数で可決されたのを受けまして、先日、通学区域審議会のほうでご議論いただいて、もう既に答申はいただいていたのですが、この条例の制定を受けまして新しい中学校の通学区域について定めるために今回改正を行うものです。

条文といたしましては、別表の第2というところに、中学校の欄の一番下、南中のその次に「ひたち野うしく」というのを入れまして、通学区域を「ひたち野うしく小学校通学区域」ということで定めたとおっしゃいます。この定めた経過につきましては、答申の際にも多少あったかと思うんですが、6月15日と7月14日、この件に関しましての通学区域審議会を開いてご議論していただきました。通学区域については、事務局のほうから1つ提案といたしまして、下根中学校区域内の中学生の数についてピークを35年というふうに予測しているのですが、そのときにおいて、ひたちの小区域内が481名、15クラス、中根小区域内が583名、18クラスということで、どちらの学校も12から18の標準規模の範囲内におさまっているということと、あと今回の新中学校の建設の用地がひたち野うしく小学校のすぐ隣であるという、ほぼ同じ位置であるということを見ると新設されるひたち野うしく中学校の通学区域はひたち野うしく小学校の通学区域と同じ区域とすることが自然であると考えてこの案を提案させていただきました、それをベースにご議論をいただいたものでございます。

結果、審議会のほうからは答申文といたしましては、この段階では仮称がついておりますが、(仮称)牛久市立ひたち野うしく中学校の通学区域は牛久市立ひたち野うしく小学校の通学区域と同じとするという答申をいただきまして、ただ、議論の際に出た意見として附帯意見を付してという形になりまして、通学路の安全確保や学校と地域との交流についてより一層配慮するとともに、移行時期において兄弟姉妹での在学であったり、部活動への在籍状況などに応じた柔軟な運用を行うなどの配慮を願いたいという付帯意見がございましたので、その答申を踏まえて今回ひたち野うしく小学校通学区域をひたち野うしく中学校通学区域とするという規則の改正をご提案させていただきます。

なお、条例のほうにつきましては、先ほど申し上げたように21日の最終日におきまして賛成多数で可決されました。私のほうからは以上です。

それと、報告第16号につきましては、新中学校の名称と位置を定めるものですが、今回それに合わせる形で岡田小学校、牛久第二中学校、牛久第三中学校、これの位置の地番表記の改正を行っております。これ全て「何々番地の幾つ」というような表記になっていたのですが、現在の表記ですと「何々番地幾つ」という形で「の」が入らないというのが正式な形ということで、それに合わせた改正を3カ所行っております。位置的なものは変わっておりません。

私のほうからは以上です。よろしくお願ひします。

	<p>議案第47号について出席委員全員の賛成を得る。</p>
<p>教育長</p>	<p>次に、議案第48号「神谷小学校コミュニティスクール推進委員会委員の委嘱・任命について」事務局より説明をお願いします。</p>
<p>放課後対策課長</p>	<p>議案第48号は、神谷小学校においてコミュニティスクール導入の準備会です。コミュニティスクール推進委員会の立ち上げに際しての委員の委嘱・任命についてであります。神谷小学校におきましては、校長先生より推薦を受けた地域の代表者7名、PTA関係者3名の計10名について委嘱するとともに、3名の教職員を任命するものでありまして、委員会の同意を求めるものであります。</p> <p>なお、参考資料としまして平成29年、本日現在におけるコミュニティスクールの導入状況、各学校の進捗状況について一覧表にまとめたものを添付させていただきますので、ご説明させていただきます。</p> <p>牛久市教育委員会、放課後対策課としましては来年度末、平成30年度末までに市内13の小中学校でコミュニティスクールを導入しようという目標のもと準備を進めておりますが、その中でまず奥野小学校、牛久第二中学校におきましては今年3月1日に導入し、既に学校運営協議会が3回開催されております。また、岡田小学校と牛久第一中学校におきましては、今年度中にコミュニティスクールの導入を目指しまして、既に推進委員会を各1回ずつ開催しているような状況です。その他の9校におきまして、8月末から本日までの予定だったんですが、各学校を訪問しまして校長先生、教頭先生等と面会をさせていただき、コミュニティスクールの導入手順等を説明させていただくとともに、今後の各学校の予定等について確認をさせていただきました。</p> <p>その結果、今回神谷小学校において推進委員会の委嘱・任命についての議案が上程されましたが、牛久第二小学校におきましては来月の定例会に同様の推進委員会委員の委嘱・任命についての議案を上程すべく準備を進めているところでありまして、そのほかの学校につきましては、それぞれの進捗状況というか校長先生の意向という形で表記されておりますが、一覧表に示したとおりでございます。なお、南中学校におきまして、今日の午前中本当は面会の予定だったんですが、急遽校長先生が休養になりまして27日の日に面会をする予定であります。</p> <p>もう1点、参考資料としまして、もう1枚つけております「コミュニティスクールの導入に当たって」というのは、各学校を訪問させていただきました際にコミュニティスクールの導入手順等につきまして各学校に共通した資料提供と説明を行うためにつけさせていただいているものでございます。以上、提案させていただきます。よろしくお願いたします。</p>

教育長	質問等ありましたらお願いします。
五十嵐委員	<p>神谷小学校はたしか学校区の中、6行政区がかんで8単位子供会があり、そうすると、ここでかんでいるのが、ほとんどと言っていいか、神谷区にからんでいろいろその役職とかは違っているんですけども、神谷行政区に属している人も複数人いるんですけども、これっってもし神谷小学校区にかんでいる6行政区の区長なり代表者なりがこの中にメンバーとして入ってくるというほうが望ましいのかなという気もするんですけども、その辺はどうなんでしょうか。</p>
放課後対策課長	<p>まず、推進スクールの推進委員会の考え方なんですが、一応規則のほうでは20名以内ということで選出していただくような形をとっております。その中で、実は学校長先生からのご意見としまして、「20名以内というとなんか15名以上集めなきゃいけないよ」なんて別にその規定はないんですけども、「15名ぐらい集めないとなかなかいけないんですかね」というご質問がありまして、一応事務局としては、考え方としては8名ぐらいからまず集めていただいて、それ以上であれば開催していただいてもいいですよという考え方でいます。というのは、推進委員会準備会ですので、まず準備会という中で中心となっていただく人に校長先生にお声がけをいただき、また校長先生のお立場としても15名以上最初に集めるのはなかなか難しいんだというご意見もございました。そういった中で、数としては7名、8名ぐらいで始めていただいて結構ですと。それでそろった中で逆に集まっていたいただいて核になっていただく方を選んでいただき、そういった準備会の議論の中で、こういう方にもぜひ地域の方、素晴らしい方がいるんで参加していただいたほうが今後のコミュニティスクールをしていく中でいいよねというような推薦を受けた方に関して、随時推進委員会として追加するのか、あるいはこの後学校運営協議会に移行しますから、学校運営協議会のときに入っていたかという時期の問題が別にありますけれども、そういった観点の中で委員の方を増やしていただいてスタートするのがいいのではないかという考え方で今おります。</p> <p>なので、決してある人数が何人以下だからだめだとか、どの地区に偏っているからどうなのかというのはなくて、まずは校長先生のご推薦をいただいた方を推進委員会の委員という形で指名というか承認をいただきまして、そこから議論を始めたいなと思っております。</p>
教育長	ほかにありますか。
後藤委員	<p>直接的にこの議案に対する意見ではないんですけども、参考資料にかかわって1つお願いがあるんですけども、まずはこの参考資料2つをつけていただいたので、日常行政に身を置かない4人の委員にとってもその状況がすごく</p>

	<p>よくわかって、本当にありがたいなと感じました。それで、先行するおくのキャンパスについて、同列にこの枠の中に1、2行程度で説明していただくよりは、これ急がないんですけれども、過去3回の協議会でどういう議論があって、どんなふうに進んでいるのかというのをもうちょっと知ることができると、なお今後それに続く学校に対しての意見というのも委員から出しやすくなるというふうにちょっと思いますので、もしお時間がありましたらお願いいたします。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>奥野小と二中でコミュニティスクールがスタートしたわけですが、どんなことをやっているかちょっと委員の皆さんに伝えてください。</p>
<p>放課後対策課長</p>	<p>実は各課の報告の中でちょっと触れようとは思ったんですが、第3回目の奥野地区のコミュニティスクールの推進委員会が8月21日に開催されておりまして、そのときには7月に委員の方にもご参加いただきましたおくのキャンパスのお祭りの反省会ですとか、それからこの後報告の中でご説明させていただきますホームステイ等についての意見交換等がありました。ただ、今まで1回目、2回目、3回目という中では、今ある既存の行事等を学校主導だったりするものをいかに地域の行事として一緒にやっていながら、学校の負担感をなくせたらいいよねという議論のもとに議論はしているんですけれども、まだまだ始まったばかりで今ある既存の事業をいかに上手にうまくやるかということに時間が費やされました。ただ、3回目のこの間の議論の最後の段階で、高橋校長先生のほうから「実はおくのキャンパスにおける本質的な問題は、子供たちが今後減っていつてしまっ学校がなかなか存続の危機にある、そういうことが根本的な問題なんだ」とありました。そういった中でその具体的な1つのあらわれとしては、子供たちが日中の場合90人ぐらいしかいませんから、部活動が個人競技はできるんだけど、なかなか団体競技ができないような状況で、そういった状況の中で今後二中の魅力を高めるために部活動をどうしたらいいのかというのも1つ校長先生の問題意識としてはあり、そういうものを今後皆さんと一緒に考えられたらいいなというようなご発言がございました、次回の11月を予定しているんですが第4回目の学校運営協議会ではそういった内容、二中の魅力を高める上で部活動のあり方ってどうなんだろうということをみんなで議論をしようというような1つの流れになっております。簡単ですが、以上報告させていただきます。</p>
<p>教育長</p>	<p>ほかにありますか。</p>
<p>芦田委員</p>	<p>実際、私がひたち野うしく小学校のコーディネーターをさせていただいているところで、ちょっとなかなか聞きづらいというかわかる部分も多々あるものですからあれなんです、今現在の進捗状況を一覽で書いていただいて、全体</p>

<p>放課後対策課長</p>	<p>的にほかの学校は皆さん前向きに設置に向けてのところで、牛久小とひたち野うしく小はちょっと足踏みというか、この間実際に校長室で校長先生と交えてお話をさせていただいたときにも、中根小の校長先生なんかのお話も聞いて考えますというお話だったんですが、牛久小にしてもひたち野うしく小にしても、もうちょっと時間を置きたい理由というのは何ですか。</p> <p>牛久小の校長先生もひたち野うしく小の校長先生も、この4月に赴任された方で、なかなか地域の状況を把握しきれているという状況ではないというふうには私どももお話の中で感じておりました。そういったことが背景にございまして、もう少し時間を置きたいというようなご意見をいただいたというふうに認識しております。</p>
<p>教育長</p>	<p>よろしいですか。</p>
<p>芦田委員</p>	<p>はい、ありがとうございました。</p>
<p>石井委員</p>	<p>今、芦田委員のお話を受けたんですが、基本的に先生方来られたばかりというのは非常にわかる場所なんですけれども、教育委員会として、いつごろにということで大体の事業を組むようなことはならなかったんですか。</p>
<p>放課後対策課長</p>	<p>一応、最初に申し上げましたとおり来年度、30年度末までにコミュニティスクールになるということを目指してやっているものですから、コミュニティスクールのこの推進委員会の準備会の期間なんですけれども、半年から9カ月ぐらい、長くても9カ月ぐらいかければコミュニティスクールになれるのかなというふうにこちらでは思っておりますので、逆に言いますと来年度末に最終3月に、31年の3月になるとすれば来年度4月からの、第1四半期ぐらい、夏前までぐらいに立ち上がれば遅くてもコミュニティスクールの移行には差し支えないのかなということで、一応そういうような考えを持ちながら校長先生と調整をしていきたいと思っております。</p> <p>議案第48号について出席委員全員の賛成を得る。</p>
<p>教育長</p>	<p>次に、報告第17号「平成29年度牛久市奨学金の受給者について」事務局より説明をお願いします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>報告第17号「平成29年度の牛久市奨学金の受給者について」のご報告申し上げます。牛久市奨学金につきましては、昨年の12月議会におきまして条例の改正を行いまして、年額のほうを7万2,000円から12万円、交通遺</p>

	<p>児のほうで3万6,000円から6万円、対象となる要件についても若干変更をかけたところがございます。それと支給回数をこれまで年1回ということで1年間の在学を見て年度末に払っていたんですが、それを年2回に分けて払うということで、ことしから10月と4月に支払いをするということで、1回目の支払いが10月に回ってくるということでございまして、今回受給者を決定したものです。</p> <p>今年度の受給者につきましては、合計で34名、そのうち新1年生として申請されてきた方が10名という状況でございます。それと交通災害遺児等奨学金、これについては牛久三中のほうで1名というところで合わせて35名という状況でございます。金額につきましては、一般のほうで408万円、交通のほうで1名で6万円ということで、これを2つに割った半額分を10月に支払いを行うものでございます。以上です。</p>
教育長	<p>何かご質問ありますでしょうか。奨学金が今回から上がります。</p>
教育総務課長	<p>10月の支払いでは6万円分という形で、半分支払いです。</p>
教育長	<p>教育民生常任委員会で、ある議員から交通災害遺児奨学金という名目ではなくて、出捐している子がもっといっぱいいるんだからまとめてはどうだみたいなお話が上がりました。あの辺に関してはどういう対応をしていますか。</p>
教育総務課長	<p>あの辺については、結局交通災害遺児等については小中学校に在学中に払う奨学金です。一般のほうは高校へ行くために払うんで、もう等をつけて病死の方のお子さんということにしましたので、もっと広く広げたらどうなんだみたいなお話もあったんですが、結局在学中については、市としては就学援助制度でセーフティネットを張っているという一面がありますので、そちらとの兼ね合いで現況でという考えでこちらはお話しました。</p>
教育長	<p>そういうことが議会でありました。よろしいでしょうか。では次に、何か委員のほうから何かありますか。特にないですか。</p> <p>次に、予定価格130万円以上の工事計画及び予定価格100万円以上の教育財産の取得について、各課よりお願いします。</p>
	<p>生涯学習課</p> <p>1. 平成29年度中央生涯学習センター講座棟空調設備改修工事(2期工事)</p> <p>講座棟の1F調理実習室・美術工芸室・写真現像室・2F中講座室・小講座室・会議室・和室・茶室の各講座室空調機を個別方式の空調機に入れ替える。</p> <p>設計額：74,746,800円(税込)</p>

教育総務課

1. 平成29年度小中学校カーテン等購入

現在、小中学校で使用しているカーテン等について、劣化しているものについて下記のとおり買替するものです。

牛久小（カーテン1枚）

岡田小（カーテン2枚、暗幕3枚、カーテンレール1本）

牛久二小（カーテン1枚、暗幕2枚、カーテンレール2）

向台小（カーテン3枚、暗幕1枚

下根中（カーテン6枚、）

牛久南中（カーテン6枚、暗幕2枚、カーテンレール1本）

設計額：1,529,344円

スポーツ推進課

1. 平成29年度防犯カメラ設置工事

牛久運動公園体育館防犯カメラ11台の更新と屋外設置カメラ1台の増設工事。

主な設置機材

1. デジタルビデオレコーダーカメラサーバ

16CH（HDD 2TB）1台

2. 赤外線ドームカメラ 7台

3. スピードドームカメラ20倍 4台

4. ワンケーブルユニット 8ch 1台

5. 27インチ液晶モニター 1台

6. 屋外用 全天候型赤外線カメラ 1台

7. ワンケーブルユニット1ch 1台

設計額：4,569,480円(税込)

教育長

各課からの連絡がありましたらお願いします。

（各課連絡）

教育長

以上で9月定例会を終了します。

次回の定例会は10月23日、市役所本庁舎第1会議室、13時30分での開催となります。よろしくをお願いします。